

平成 15 年 11 月 14 日

日本造血細胞移植学会
同種末梢血幹細胞ドナーフォローアップ事業
参加施設 各位

同種 PBSCT 小委員会

向寒の砌、貴施設の皆様にはご清栄の段、大慶に存じ上げ奉ります。
日頃は本事業に何かとご尽力を賜り誠に有難うございます。

さてこの度、重篤な短期有害事象 2 例についてご報告いたしますのでご査収ください。

この 2 例につきましては、小委員会における書面審議の結果、緊急安全情報発信の対象となる A 群事例（学会ホームページと文書による即時発信）と、その他の B 群事例（学会ホームページによる四半期毎の発信と本学会総会における報告）の中間に当たる事例として位置づけられましたが、今回は A 群事例に準拠する形でお知らせすることといたしました。

只、恐らく今後ともこの様な中間的な事例が一定数現れることが予想され、その都度の文書による発信では何かと不都合が多いと思います。従いまして、今後この様な中間事例は“学会ホームページによる即時発信のみ”という方法を採用することにさせていただきたいと存じます。

つきましては、参加施設の皆様には学会員・非学会員を問わず、以下のアドレス（学会ホームページ）にて常時、情報の収集をしていただきたくご案内申し上げます。

日本造血細胞移植学会ホームページ：<http://www.jshct.com/>

又、本事業は今年度で 4 年目を迎え、国際的に見ても類例のない事業として評価されておりますが、今後更に精度を上げ同種末梢血幹細胞ドナーの安全性に関する情報を確立したいと思います。

ドナーの方々の事前登録、重篤な有害事象の即時報告、短期フォローアップ調査票のご提出、中長期フォローアップに関する同意の取得とフォローアップ調査票のご提出について、今一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。